

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36 (14)	時と場合により、感情的になってしまうことが多々ある。	その方に合わせた言葉遣いや話し方ができ、入居者の人格等を今以上に尊重することができる	職員同士、注意していく。認知症の症状や病気の知識を高め、あう対応ができるよう、研修をしていく。(アンガーマネージメントも含む)	6ヶ月
2	35 (13)	災害マニュアルはあるがファイルに閉じてあり、常に見れる場所に置いてあってもなかなか見る機会がない。	災害発生時のフローチャート等があり、誰もがより周知し、訓練等を行うことができる	災害発生時のマニュアルをフローチャートにし、訓練で活用できるよう準備をしていく	3ヶ月
3	23 (9)	アセスメントシートを読んで、その方の生活の課題等が見えてこない。	アセスメントシートを読んで、その方の人となりや生活の課題などが見えてくるといい	アセスメントシートの見直しをし、改善してすぐにケアプランに反映していくような形にしていく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。